

よくよく見ると校庭の桜の木の太いと！！歴史を感じるなあ～の川崎先生。

◇毎朝の不思議なひととき・癒しの時間◇

- 「校長先生！朝、来るときにね、カナブン踏んじゃった！！」「そうか、ちゃんとナムナムしてあげた！？」。怪訝そうな顔の女の子。ごめん、瞬間的にうまく言葉が出なかった。まだまだ対応未熟な川崎です～m(_ _)m
- 「校長先生、これあげる」。大事そうに大事そうに、小さな女の子の手から川崎の手に渡されたもの。それは”ダンゴムシ”。あ、あ、ありがとう(^_^)
- 足に包帯している女の子に「どうしたの？」と聞くと、「あのね、昨日ね、虫に刺されてかゆくてかいていたら、だんだん赤くなっちゃったので、お母さんに言って皮膚科に行って診てもらったら、触っちゃいけないからって、こんな風に包帯巻いてくれたの」。最初から最後までていねいな説明 m(_ _)m
- 今朝のじゃんけんは全敗。特に最初に負けた後の 1 対 1 になると“必ず負ける”と 5 年生に言われてしまう(T_T)うお～なんて日だ！！
- 「校長先生、家のね、お母さんとおじいちゃんが、先生のおたよりを楽しいって言ってたよ」＼(^o^)/うお～なんていい日だ！！
- 「校長先生、おなかが痛い！！」「どうしたの??」「トイレ我慢してるから」・・・はいはい、どうしても報告したかったんだよね。早く走って行きなさいね。
- ビニール袋に何か生き物を入れてきたらしい女の子二人。「なに持ってきたの?」「おたま!!」「あっ、おたまじゃくしね(^_^)」。教室の水そうで飼うのかな? 田んぼだらけの西地区では普通の光景。これがカエルになって夜な夜な鳴くようになると、夏らしく感じるのも西地区の風物詩。
- 「校長先生、これ!!」と言って手のひらにのせてくれたクワガタの頭。よくよく見るとまだ生きている(@_@;)。きっとカラスか何かにやられたんだろう。さて、どうしよう?
- 今日は、いつもの桃の実にプラスしてヘビイチゴもくれた 3 年生。うん、色合いは素敵だ。

◇感動&感激&感心◇

・「昨日はありがとうございます」と頭を下げて通る 6 年生。“バレーボール練習試合 6 年 VS 先生選抜”のことだね。川崎のスーパーマグナム・ギャラクティカ・サーブが炸裂したので先生選抜の辛勝だった。いや実際はオリバー t の圧倒的な高身長プレッシャーのおかげかな (あっ、そう言えば橋本 t に後ろから後頭部をヒットされたんだっけ(-_-メ)。ううっ今頃めまいが・・・%&~#\$|~)

それはそうと、この日の 6 年生の様子はとてもさわやか。みんなでつなぎ合う、みんなで応援する、ナイスプレイもミスも全部受け入れて、その上でのバレーだった。勝っても負けても応援したくなるチームとはこんなチームの事だろう。“がんばる姿が一番格好いい”。ぜひ試合当日も“西小さわやか 6 年”を見せてほしい＼(^o^)/

・掃除の時間、チリトリに草を入れて通りかかった川崎に「ありがとうございます」とお礼をいう 6 年生男子。いやいや、掃除の時間に自分の分担場所を 3 年生と草取りしただけだよ。このお礼は“学校をきれいにしてくれたから”からだと思うけど、こういう“自分の学校”という意識を持てるのが素晴らしい。やっぱり“西小は大きな家族”です(^_-)